

＜報道関係者各位＞

2012年8月2日(木)

**アイフルホームが第6回キッズデザイン賞で“TEPIA奨励賞”を受賞！
「HEMS がロボットになった！～次世代スマートハウス『GURU GURU』が
提案するスマートロボット「リリボ」のエコナビゲーションシステム～」で受賞**

株式会社LIXIL住宅研究所
アイフルホームカンパニー

経済産業省等により創設された特定非営利活動法人キッズデザイン協議会(本部:東京都港区)主催の「第6回キッズデザイン賞」の表彰式が7月31日(火)都内で開催され、全受賞作品250点の中から上位賞の発表があり、「アイフルホーム」ブランドの住宅FCを全国に展開している株式会社LIXIL住宅研究所 アイフルホームカンパニー(住所:東京都江東区亀戸1-5-7/代表取締役社長:今 城幸、プレジデント:勝又健一朗)が、子どもの環境学習と未来を拓く取り組みである「HEMSがロボットになった！～次世代スマートハウス『GURU GURU』が提案するスマートロボット「リリボ」のエコナビゲーションシステム～」(コミュニケーションデザイン分野)で『TEPIA 奨励賞』を受賞致しました。尚、当社は上記作品をはじめ、5年連続での受賞となりました。詳細については次項以降を参照ください。

■TEPIA奨励賞■

＜子どもの未来デザイン リテラシー部門/コミュニケーションデザイン分野＞
「HEMS がロボットになった！～次世代スマートハウス『GURU GURU』が提案するスマート
ロボット「リリボ」のエコナビゲーションシステム～」

※TEPIA奨励賞

TEPIA 奨励賞とは、高度技術社会推進協会が奨励する、子ども目線による先端技術と社会の関わりの理解を目的とする作品の中で最も優秀と認められたものに対して与えられる賞です。

＜審査評＞

住宅のエネルギーマネジメントシステムであるHEMSは環境センサー、エネルギー計測や制御技術の集積である。本作品では、ロボットをインターフェイスとすることで、これらの技術やエネルギーに対する難しさを払拭するとともに、アシスト機能によって省エネ行動の喚起をも可能にした。先端技術と暮らしの接点のこれからを予見させる意欲的な取り組みとしてTEPIAの理念に沿うものとする



 KIDS DESIGN AWARD 2012
＜授賞式＞

※本件に関する報道関係者各位からのお問い合わせは下記までお願いします。

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 アイフルホーム広報担当 千明

電話:03-5626-8251

アイフルホーム ホームページ:<http://www.eyefulhome.jp/>

【TEPIA奨励賞 受賞作品】

「HEMSがロボットになった！～次世代スマートハウス『GURU GURU』が提案するスマートロボット「リリボ※」のエコナビゲーションシステム～」

特長. 1 子ども目線のHEMSとしてのスマートロボット「リリボ」のエコナビゲーションシステム

アイフルホームでは、持続可能で低炭素な社会の実現を目指して次世代スマートハウス「GURU GURU」(写真1)を2011年10月に都内に建築しています。その中で子ども目線のHEMSとしてスマートロボット「リリボ」(写真2)のエコナビゲーションシステムを開発・実用化しました。自然環境(太陽、風、温度など)データ、住環境設備のエネルギー使用状況データ等を読み取り最適マネジメントだけでなく、最も省エネルギーになる行動を家族に教えてくれるシステムです。「リリボ」は子どもの環境・省エネルギー学習に資する新しい時代の子ども目線のHEMSです。ゼロエネルギーを達成し、これまでのキッズデザインの取り組みの集大成として開発しました。



《写真1：次世代スマートハウス『GURU GURU』》

特長. 2 スマートロボット『リリボ』のアシスト機能

①省エネアシスト機能

天候や風向き、気温などの状況をセンサで読み取り、リリボが最適な省エネ行動をアドバイスしてくれます。

例)「エアコンを消して、北と東の窓を開けると省エネになります。」

「外が明るいので、カーテンを開けて照明を消しましょう」(写真3) など。

②防犯アシスト機能

建物外部にあるセンサで室外の状況や建物外周部の情報を読み取り、戸締りの状況や開口部の開閉状況などの防犯アシストをしてくれます。

例)「暗くなってきたので、窓を閉めて、戸締りを確認しましょう」

「玄関のドアが開きました。確認しましょう」 など。

③停電時アシスト機能

天災などで停電が発生した際や停電が復旧した際取るべき行動をアドバイスしてくれます。

例)「停電になりました。停電用のコンセントに差し替えてください」

「停電から復旧しました。コンセントを通常に戻してください」 など。

④環境ワークショップアシスト機能

弊社では『こどもにやさしい は みんなにやさしい』を基本理念に、子どもから大人まで幅広い年齢層を対象とした「環境ワークショップ教育プログラム」を展開しています。リリボは家族で学ぶワークショップのファシリテーターとしても活躍してくれます。

⑤環境・エネルギー学習のアシスト機能

おばあちゃんの知恵袋的なエコアドバイスをし、子どもの気づきをと家族の絆を育みます

※スマートロボット(リリボ)による住環境制御システムは、(株)LIXILと(株)LIXIL住宅研究所が企画・開発したもので、そのヒューマンインターフェースとして、NECのコミュニケーションロボット(PaPeRo)を採用しております。



《写真2：スマートロボット『リリボ』》



《写真3：省エネアシスト機能イメージ》